

令和 2 年 6 月 1 8 日
文教福祉常任委員会資料
福祉こども部地域福祉課

令和元年度宇治市総合福祉会館の指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第 1 1 条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和元年度 事業報告書

令和2年5月27日

施設名	宇治市総合福祉会館
団体名	宇治市社会福祉協議会
代表者名	会長 奥西 隆三

(1) 業務実施状況報告(令和元年度)

【管理運営の方針と結果】
(方針) 身体障害者福祉センター・老人福祉センター・福祉センターが一体になった市内唯一の総合福祉会館(以下「福祉会館」という)として、個人・団体の平等な利用を確保するとともに、宇治市社会福祉協議会(以下、「本会」という)という公民の中間的な立場での管理運営により、活動拠点としてのハード機能だけでなく、福祉関係諸団体間の連絡調整やボランティアのコーディネート等のソフト機能を通じて、地域住民の自主的な福祉活動の支援につなげていくことを目指しました。
(結果) 市内の福祉関係団体等が総会や日頃の活動の場として活用するとともに、団体の行事等も福祉会館で行われ、多くの市民が集う場となっています。 自治会・町内会、営利を目的としない市内の様々な団体への本会の備品の貸出し、福祉会館を拠点に福祉・ボランティア活動を展開している各種団体等に関するポスター掲示・チラシの配架等による様々な福祉情報の発信など、各団体への活動支援を行いました。 また、各種団体や福祉施設が日ごろの活動を通じて練習や制作に取り組んでいる成果を発表する場として、福祉会館一帯で行う「宇治福祉まつり」は広く周知されており、令和元年度も幅広い市民の参加により開催し、障害者や高齢者・子育て活動など、様々な活動の枠を越えたふれあいの場となりました。 令和元年11月1日から令和2年1月20日の間に空調機器の改修工事のため各階ごとに利用を休止したこと、令和2年3月の新型コロナウイルス感染拡大予防のため、毎年この時期に開催される多くの行事の開催が自粛されたことにより、会館の利用は前年に比べ大きく減少しました。
【施設の平等利用の考え方と実施した対策】
(考え方) 福祉会館の利用を希望する個人・団体が平等に利用できるよう、公平かつ柔軟な運営を目指しました。
(対策) ・新たに利用申込みのあった団体については、福祉会館の利用趣旨に沿った活動内容であるかを確認した上で、できる限り利用可能となるよう配慮しました。 ・貸し部屋・貸出備品の予約受付は、先着順ではなく予約受付開始日時を設定し、公平に申請を受け付けました。(部屋利用予約：使用月の4か月前の月頭9時より受付。備品貸出：使用月の2か月前の月頭10時より受付。) ・原則は3センター区分に基づいた部屋の貸出対応を行いましたが、空き部屋がある場合は、各センター区分に捉われず、できる限り多くの団体が利用できるよう対応しました。利用人数に見合った大きさの部屋の利用を呼びかけ、申込みが重複した団体には話し合いいただくよう調整しました。
【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果
◎令和元年度の取組結果 ・福祉会館の利用について、本会ホームページや広報誌等へ掲載することで情報発信を行いました。特に老人福祉センターサークル協議会の新規立ち上げサークルについて、本会広報紙(社協だより)でメンバーの募集を行ったところ、多数の問い合わせがあり、新たなメンバー加入につながりました。 ・福祉会館利用申込は規程上原則1週間前までとなっていますが、部屋の空き状況に応じて当日申込

<p>みを受けるなど柔軟な対応を行うことで施設の利用促進を図りました。</p>
<p>【施設管理状況】 2. 広報実施結果</p> <p>◎令和元年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会ホームページへの会館利用手引きの掲載 ・生き生き手帖（宇治市発行）への会館内事業の掲載 ・「市政だより」等へのイベント・研修・講座等の開催案内の掲載 ・福祉会館利用案内パンフレットの作成 ・本会広報紙での老人福祉センターサークル協議会の紹介および会員募集の掲載
<p>【施設管理状況】 3. 職員配置状況</p> <p>事務局長の指揮命令のもとに、福祉会館の施設管理部門及び老人福祉センター運営部門として、嘱託職員及び臨時職員を配置し、適切な施設管理、センター運営に努めました。</p>
<p>【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果</p> <p>◎令和元年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉会館において各種障がい者団体や介護者家族団体などの当事者団体、ボランティア活動団体が市民向けの講演会、研修会等を実施することで、多くの市民が福祉への関心を寄せるきっかけとなり、福祉会館の有効活用に資しています。 ・福祉会館を活動拠点として活動を行っている宇治ボランティア活動センターによる、「ボランティアマッチングサロン」の開催等で、市民が福祉会館を知り、新たにボランティア活動を始めるきっかけとなっています。 ・宇治ボランティア活動センターとの協働で、会館利用団体とともに福祉会館の一斉掃除を行いました。また、老人福祉センターサークル協議会もクリーン運動として会館清掃を行っていただきました。 ・本会が福祉会館で実施している子育て支援事業を通じて、市内の子育て中の人達や子育てに関する団体等とのコミュニケーションが増え、子育て中の親同士の交流拡大につながるとともに、福祉会館の多世代利用が促進されています。 ・外に出ることに困難さを抱えた青年達に対し、支援団体と連携し、館内の障子張り替え作業を通して、社会参加のきっかけづくりを行いました。 ・本会が宇治市から委託を受け実施している学習支援事業では、福祉会館が市街地のほぼ中央に立地することから、市内の各地から中学生が集い、学習に励んでいます。 ・いざという時の日頃からのつながりづくりを目指して、市内の各種団体の参画による常設型の「宇治市災害ボランティアセンター」の運営が展開され、福祉会館での訓練も行われました。 <p>【指定管理期間のこれまでの取組】</p> <p>◎平成30年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外に出ることに困難さを抱えた青年達に対し、支援団体と連携し、大広間の舞台幕の補修や館内の障子張り替え作業を通して、社会参加のきっかけづくりを行いました。 <p>◎平成29年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外に出ることに困難さを抱えた青年達に対し、支援団体と連携し、館内の障子張り替え作業を通して、社会参加のきっかけづくりを行いました。 <p>◎平成28年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外に出ることに困難さを抱えた青年達に対し、支援団体と連携し、館内ロビーのイス用クッション製作を通して、社会参加のきっかけづくりを行いました。 <p>◎平成27年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外に出ることに困難さを抱えた青年達に対し、支援団体と連携し、館内の障子貼り替え作業を通して、社会参加のきっかけづくりを行いました。
<p>【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況</p> <p>◎令和元年度の取組結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会が実施する福祉サービスなどにかかる利用者からの苦情を解決するための体制を整備しました。 ・トラブルが発生した場合には担当者と苦情受付担当者が速やかな対応を行うよう努めました。発生したトラブルは記録を行い、以後の対応に活かせるようにしました。

- ・防犯対策については、各利用団体に対して利用時以外には部屋を施錠するよう指導するとともに、各利用者に対しては、貴重品の管理について注意喚起を行い、置き引き等への警戒を呼びかけました。
- ・防災対策については、年2回の消防設備の保守点検等を行い、6月と3月に消防避難訓練を行いました。
- ・台風時等の気象警報が発表された際には館内利用者にすみやかに伝達し帰宅を促す一方、利用者の状況に沿いながら身の安全を確保してもらうことに努めました。

【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策

◎令和元年度の取組結果

- ・令和2年3月に福祉会館利用者を対象としたアンケートを実施しました。
(配布数：51枚 回答者数37枚 回収率72.5%)
新型コロナウイルス感染症拡大予防のための利用自粛により、会館利用者が減少したため、アンケートの配布数、回答数も前年より大幅に減少しました。
- ・回答では、運営面では満足の割合が高い結果となりましたが、施設面では特にトイレや洗面所に関する不満が多い結果となっています。

【指定管理期間のこれまでの取組】

◎平成30年度のアンケート

- ・平成31年3月に会館利用者を対象としたアンケートを実施しました。
(配布数：472枚 回答者数145名 回収率31%)
- ・運営面、施設面とも満足という回答が多数
- ・駐車場の不足、空調の効きや音が気になるといった意見がありました。

◎平成29年度のアンケート

- ・運営面、施設面とも満足という回答が多数
- ・全体的に暗い感じがする、車いす使用時に通路が狭いといった意見がありました。

◎平成28年度のアンケート

- ・運営面、施設面とも満足という回答が多数
- ・和式トイレの不便さ、夏場の空調の効きの悪さ、授乳室設置に対する意見がありました。
- ・実施策として、トイレについては、現在は全階層のトイレに温水洗浄便座の洋式トイレを設置しています。また、空調の効きが悪い時には、扇風機やサーキュレーターを貸し出すなどして対応しています。

◎平成27年度のアンケート

- ・運営面、施設面とも満足という回答が多数
- ・駐車場、駐輪場の混雑に不満を感じるとの意見がありました。
- ・実施策として、混雑時には暫定的に福祉会館前広場に臨時の駐輪場を設けるなどの対策を行いました。

【サービス向上の取組内容】

◎令和元年度の取組結果

- ・窓口が混み合った場合には会館管理（窓口）担当職員だけでなく本会事務局全員で対応し、できる限り来訪者を待たせることなく対応することに努めました。
- ・窓口付近の掲示版に各対応の案件を掲示し、職員全員で共有できるようにしました。
- ・来館者へのあいさつ等、職員の接遇マナー向上を意識的に取組みました。
- ・市民からの様々な問い合わせに対しては、職員間で情報を共有しながら、適切な関係機関を調べつなげるよう心がけました。
- ・老朽化している設備の点検と修繕を行うとともに修繕箇所の早期発見に努めました。

【指定管理期間のこれまでの取組】

◎平成30年度の取組

- ・主な修繕：各階トイレ水漏れ修繕、3階トイレ換気扇交換、調理室排水管修理、避難誘導灯の入替、受水槽・高架水槽用ポンプ電源修繕、自家用発電燃料計交換、キュービクル施設の換気扇交換、ボイラー室の配管修繕

◎平成29年度の取組

- ・全階層のトイレについて、壁紙の張り替えを行いました。
 - ・2階の茶室の畳を入れ替えました。
- ◎平成28年度の取組
- ・ベランダの手すりについて、落下防止のため追加柵を施しました。
 - ・全階層の身障者用トイレに温水洗浄便座を設置しました。
 - ・これまでパーテーションで区切り設置していた相談室を、パネルユニット式の間仕切壁による相談室に改修しました。
- ◎平成27年度の取組
- ・水道管のサビによる水圧不足で使用できなかった料理講習室の給湯器について、サビの除去作業を実施し、使用できるようにしました。
 - ・玄関軒下の雨漏り修繕や3階大広間の絨毯張り替え等、来館者が快適に使用できるよう必要な修繕を行いました。

【管理経費縮減の具体策と結果】

(具体策)

管理経費の縮減を図るために下記内容の取組みを実施しました。

- ・照明の適切な使用
- ・昼休み時間の事務室の消灯
- ・冷暖房使用時のめやす（暖房利用：気温20度 冷房利用：気温28度）
- ・3階大広間のパッケージエアコンについては、設定温度を固定して適切に運転

1) 光熱水費実績

▲は減少

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対30年度比 増減 (%)
電気	Kwh	116,684	123,998	128,521	129,640	126,025	▲2.8
	千円	3,204	3,010	3,013	2,871	2,759	▲3.9
風呂ガス	m ³	9,023	9,102	9,298	8,515	7,734	▲9.2
	千円	1,169	990	1,042	1,038	945	▲9.0
空調ガス	m ³	14,876	16,641	16,429	17,132	16,369	▲4.5
	千円	1,451	1,281	1,415	1,611	1,473	▲8.6
水道	m ³	3,521	3,580	3,225	3,016	2,601	▲13.8
	千円	993	1,196	1,071	999	863	▲13.6
合計	千円	6,817	6,479	6,542	6,522	6,040	▲7.4

※各項目の金額は千円未満切り捨てているため、表内各項目の合計と、合計欄の金額は異なる場合があります。

【管理能力】職員研修計画と実施状況

◎令和元年度の取組結果

- ・会館利用者も含めた消防避難訓練の実施（2回）
令和元年7月5日・令和2年1月31日に実施しました。多くの利用者の参加があり、改めて消防避難訓練の重要性を参加者全員で考える機会となりました。

【個人情報保護措置と実施状況】

- ・本会「個人情報保護規程」に基づき、個人情報の適切な管理に留意しました。
- ・個人情報が記載された台帳などは、関係者以外の目に触れないように施錠して保管を行いました。
- ・個人の電話番号等、連絡先照会の問い合わせに対しては、本人の同意を得ることとし、問い合わせ者の連絡先を聞いた上で、本人から折り返しかけてもらうように対応しました。

【情報公開対応と実施状況】

- ・会館の管理運営にかかる情報公開については、宇治市情報公開条例及び本会情報公開規程に基づき対応することとしていますが、令和元年度は情報公開請求による公開実績はありませんでした。

【その他】

- ・空調機器の改修工事に伴う貸館休止
1階：令和元年12月16日～令和2年1月20日

2階：令和元年11月29日～令和2年1月4日

3階：令和元年11月11日～12月9日、12月20日～令和2年1月4日

(2) 施設利用状況報告(令和元年度)

【施設利用状況】 1. 会館利用者数

令和元年度の会館利用者数(センター別)

▲は減少

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対 30 年度比 増減 (%)
身体障害者 福祉センター	8,284	7,810	7,493	8,067	6,582	▲18.4
老人福祉センター (うち浴室利用者)	47,383 (5,820)	44,083 (5,147)	43,785 (4,871)	43,080 (4,063)	37,719 (3,697)	▲12.4 (▲9.0)
福祉センター	18,826	19,806	19,162	20,358	19,312	▲5.1
合計	74,493	71,699	70,440	71,505	63,613	▲11.0

【施設利用状況】 2. 貸館状況

令和元年度の貸館状況(団体数)

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	対 30 年度比 増減 (%)
身体障害者 福祉センター	910	876	831	980	787	▲19.7
老人福祉センター	2,414	2,118	2,173	2,225	2,005	▲9.9
福祉センター	1,075	1,019	1,117	1,163	1,113	▲4.3
合計	4,399	4,013	4,121	4,368	3,905	▲10.6

(3) 管理経費収支状況報告(元年度)

施設名		宇治市総合福祉会館			
		予定金額(千円)	実績(千円)	内容	備考
収入	市からの 指定管理料	25,288	24,765	会館管理 20,866 老人福祉センター 3,899	
	その他	0	0		
収入合計(A)		25,288	24,765		
支出	人件費	12,515	12,587	給与・賃金・法定福利費	
	事務費	86	63	消耗品費 46 通信運搬費 17	老人福祉 センター分
	管理費	12,652	12,071	消耗品費 138 光熱水費 6,040 燃料費 33 修繕費 697 通信運搬費 97 保守委託料 4,725 保険料 15 使用料 134 消費税(国税・地方消費税) 192	会館管理分
	事業費	35	44	消耗品費 43 使用料 1	老人福祉 センター分
支出合計(B)		25,288	24,765		
収支(A) - (B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(元年度)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
老人福祉センターサークル 支援事業	老人福祉センター登録のサークルを対象に活動の場の調整、情報提供、交流事業等を実施 ・登録者数：392名 ・会合 総会（3月30日） 役員会（毎月12回） 代表者会議（毎月9回、3月は総会 11月・12月は空調設備工事のため中止） ・社協会長杯競技大会（6月3日） 囲碁24人、将棋34人、輪投げ12人、計70人 ・シルバーウェルネス舞台発表大会（9月18日） 11サークル195人 ・シルバーウェルネス展示発表大会（9月28、29日） 6サークル 52名 111点展示 ・館外研修（12月14日）31人 ・クリーン運動（10月28日）68人 ・カラオケ大会（7月29日）57人 ・年度末発表大会（新型コロナウイルス感染症拡大予防対策のため中止）	左記の通り

(4) - 2 事業収支状況報告(元年度)

団体名 宇治市社会福祉協議会

(単位:千円)

事業名	事業実施予算・決算等						
	参加人数と 1人あたり 参加費	収 支 (A) - (B)	収入		支出(B)		
			指 定 管 理 料	参 加 費 (A)	講 師 金	材 料 費 等	そ の 他
老人福祉センター サークル支援事業		-35	35	0	0	35	0
	33,954人 参加費0円	-44	44	0	0	43	1
計		-35	35	0	0	35	0
	33,954人 参加費0円	-44	44	0	0	43	1

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること